



WARSZAWSKA
SZKOŁA JĘZYKA
JAPONSKIEGO



ワルシャワ日本語学校



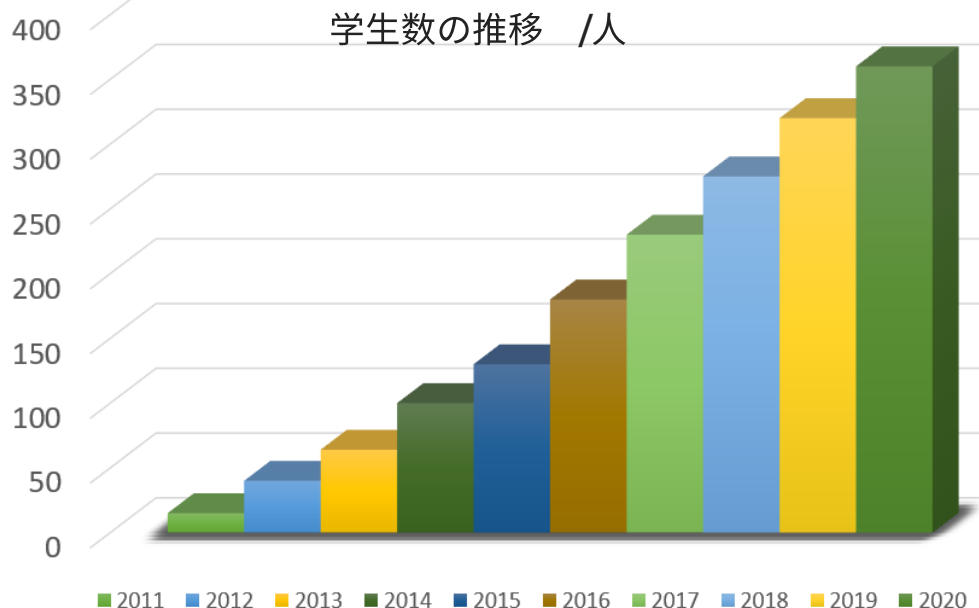
はじめに

ポーランドは欧州一の、いや世界一の親日国と言われています。欧州の大学で日本語を学ぶ4人に1人はポーランド人。文部科学省奨学生合格者数は非漢字圏トップ（2014年には中国と並んで世界一位となった）といったデータもその事実を裏付けています。

ポーランド孤児の救出や杉原千畝の命のビザ、日露戦争でのポーランド人捕虜、その他両国をつなぐ歴史的キーワードはどれも心温まる話ばかりです。私たちはそんな両国の絆の歴史を、教育を通じて次世代に引き継いでいくための活動を日々行っております。



本校は学生と夢を共有するというモットーを当初から大切にしています。日本に進学したい、日本で働きたい。それぞれの学生が持っている夢を叶えるため、教師陣が親身になって学生の教育にあたっています。設立当初は15人であった学校も、今日ではポーランドに50以上ある日本語教育機関の中でも最大規模へと成長しました。



学校の概要と沿革

本校はポーランド共和国の首都、ワルシャワの中心に位置する日本語学校です。2011年の開校以来、言語、文化教育を行い、ポーランドにおける日本文化の普及に努めると共に、日本でのサマースクールやニュースレター発行などを通して日本におけるポーランドの認知度向上にも努めています。



- 2011年** 設立（2月）
ワルシャワ動物園にて開校記念日本祭り「Japonia w Zoo」開催 15,000人が来場（5月）
授業開始 初年度学生数15名（10月）
- 2012年** ポーランド日本語弁論大会事務局拝命（7月）
海外高校生スピーチコンテスト・ポーランド事務局拝命（10月）
- 2013年** 教頭・ポーランド日本語教師会事務局長拝命 第34回日本語弁論大会で学生のイネスが優勝（3月）
第一回日本祭りにポーランドにある日本語学校として唯一参加（5月）
- 2014年** 第一回ポーランド書道コンクール主催（5月）
- 2015年** 第一回中東欧書道コンクール主催（5月）
学校引っ越し ロゴ刷新 HP刷新（10月）
- 2016年** 第二回中東欧書道コンクール主催（5月）
第一回ポーランド高校生日本知識コンクールJapan Bowl優勝、準優勝（11月）
- 2017年** 第38回ポーランド日本語弁論大会 高校生の部史上初の同校優勝、準優勝（3月）
第三回中東欧書道コンクール主催（5月）
第二回ポーランド高校生日本知識コンクールJapan Bowl連覇 優勝、準優勝、第3位入賞（11月）
- 2018年** 第39回ポーランド日本語弁論大会高校生の部史上初の同校連覇（2月）
第四回中東欧書道コンクール主催（5月）
日本ポーランド国交樹立100周年記念シンポジウム主催（ポ）（11月）
- 2019年** 日本ポーランド国交樹立100周年記念雑誌出版
第五回中東欧書道コンクール主催（5月）
第四回ポーランド高校生日本知識コンクールJapan Bowl優勝、三位入賞
- 2020年** パンデミックにより全ての授業をオンラインに移行
- 2021年** ロゴ刷新、HP刷新（2月）

スタッフ



校長 ザハイ モニカ

ワルシャワ大学日本学科
修士課程修了

- ・ JLPT N1取得 (97%)
- ・ 文部科学省奨学生
- ・ 文部科学省奨学生



高橋美帆

仙台白百合女子大学国際教
養学科卒

山西大学商務学院日本語学
科常勤講師として3年間日本
語を教えたのち2015年より
ポーランド



ツァヴァ・ユリア

ワルシャワ大学日本学科
修士課程修了

- ・ 2017 中東欧書道コンク
ール優勝
- ・ 2019 世界日本語作文コン
クール銀将受賞
- ・ JLPT N1取得
- ・ 文部科学省奨学生



クルコフスカ・アガタ

ワルシャワ大学日本学科卒

- ・ 1年次、2年次最優秀成績者
- ・ 2018 お茶の水大学留学
- ・ 2019 学習院女子大学留学
- ・ 広報担当



カタジナ・スタンコ

獨協大学国際教養学部言語文
化学科卒

- ・ ポーランド・シベリア孤児
記念小学校日本語教師
- ・ ツェレスティヌフ郡日本語
教師



教頭 坂本龍太郎

コレギウム・シビタス大学外
交科修士課程修了

- ・ 日本語教師会事務局長
- ・ 書道家・和太鼓演奏家
- ・ 柔道2段
- ・ 著書に「日本を出て日本を
知る」など



事務局 クリミウク・マルタ

アダム・ミツケーヴィチ大学日
本語学科修士課程修了

- ・ JLPT N1取得
- ・ 文部科学省奨学生
- ・ 2019 海外日本語教師教授法
研修修了



藤井寛子

専修大学英文学部卒

日本で4年間日本語教師
をしたのち2018年より
ポーランド
・ 尺八奏者



スタンコ・カタジナ

大学院言語文化研究科博士課
程卒

- ・ ヤギェウォ大学日本学科卒
- ・ 2007 金沢大学留学
- ・ JLPT N1取得



ススカ・アリツィア

ワルシャワ大学日本学科
修士課程修了

3年間日本で英語教育に携わ
った後2020年より現職

日本語・日本文化教育を通し、両国の相互理解を促進し、教える喜び、学ぶ喜び、分かり合える喜びを作り出す学び舎を目指して

日本語教育

授業は年齢に関係なくレベル別となっており、子どもから大人まで誰でも参加できます。1つのクラスの平均人数は7人です。

9年生までは学校が独自で開発した教科書を使って教えています。

月曜日から土曜日まで毎日授業が行われており、2020年にオンラインに移行してからは世界8か国に学生が広がりました。



レベルと教材

1年生 (A1) 初級どきどき 1

2年生 (A1+) 初級どきどき 2

3年生 (A2) 初級どきどき 3

4年生 (B1) 中級わくわく 1

5年生 (B1+) 中級わくわく 2

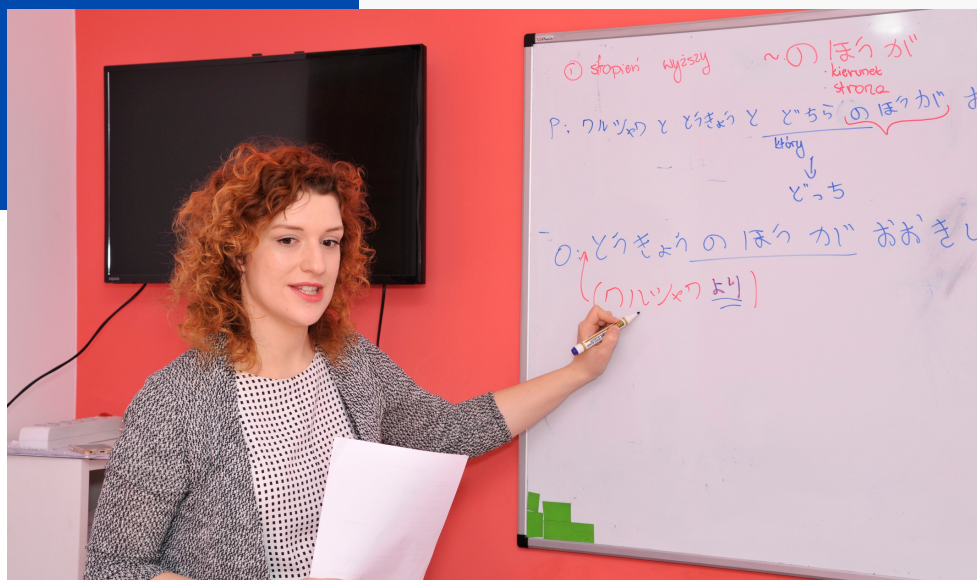
6年生 (B2) 中級わくわく 3

7年生 (C1) 上級ぺらぺら 1

8年生 (C1+) 上級ぺらぺら 2

9年生 (C2) 上級ぺらぺら 3

子どもコース まるごとA1



文化活動

和音
WA ON



本校は言語教育以上に日本文化の普及に力を入れています。過去8年間、ポーランドにある日本学校として唯一、ワルシャワで年一回の開かれる日本祭り（在ポーランド日本国大使館、日本人会、商工会共催）に参加しています。

書道コース、和太鼓コースなども活発です。学校の中には若者のための日本文化クラブや和太鼓グループ「アマテラス」なども存在し、ポーランド国内外で活動しています。



和音



着物



書道



太鼓

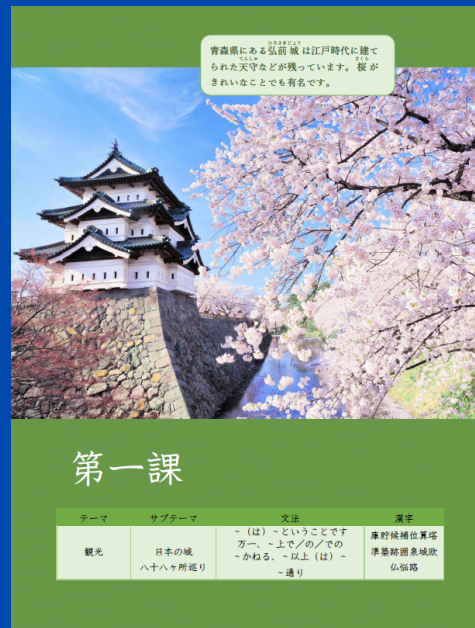
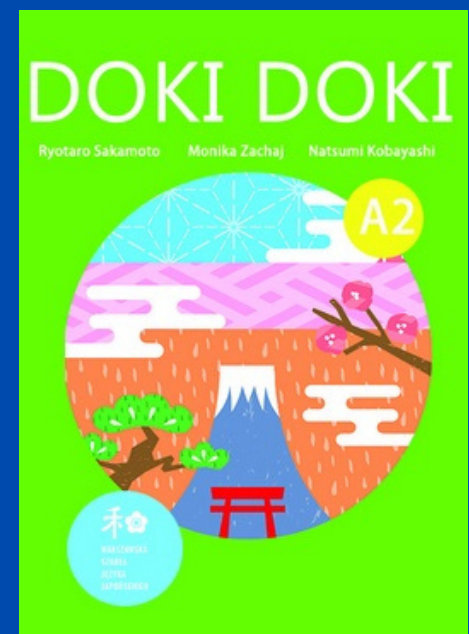
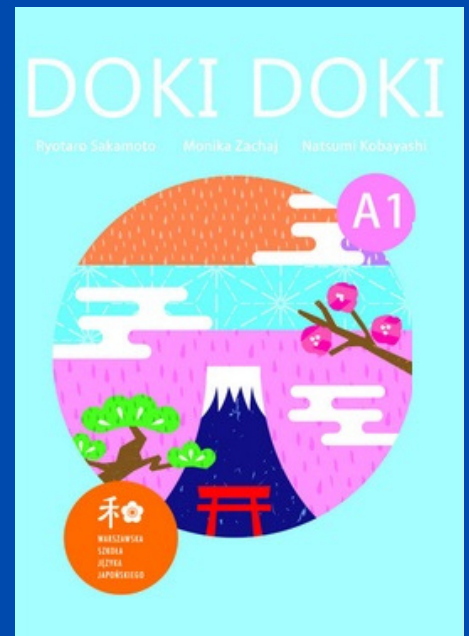
「和音」は2015年に行われた日本祭りなどで行われた一連のコンサートを通じ、それまでばらばらで活動を行っていた三味線、和太鼓、琴、尺八などの演奏家が集まり結成されたグループです。そこから誕生した太鼓グループ「アマテラス」は2020年にポーランド共和国大統領の前で演奏するなど本校を代表する文化活動になっています。

「着物」や「浴衣」の着付けも頻繁に行っており、毎年行われる日本祭りでは着付けブースを担当し、2016年には着物の着付けコンクールを主催しました。「書道」に関しては2014年以来毎年、国際的書道コンクールを主催し、書道展を中東欧各地で行っています。

出版物

ワルシャワ日本語学校には多くの出版物があります。教科書は1ー3年生向けの「初級どきどき」、4ー6年生向けの「中級わくわく」、そして7ー9年生向けの「上級ぺらぺら」各3冊が出版されており、「ひらがなE-book (2017年)」や「かたかなE-book (2019年)」は平仮名とカタカナをポーランド語の単語にこじつけて覚えるための教材です。ポーランド全体の日本語学習者を増やす目的で作られ、誰でも無料でダウンロードができます。出版後1年間で9400人以上がダウンロードをしました。

2019年には「日本ポーランド国交樹立100周年記念雑誌」を日本ポーランド両ヶ国語で出版し、両国で無料配布しました。



第一課

テーマ	サブテーマ	文法	漢字
観光	日本の城 八十八ヶ所巡り	～(は)～ということですが ～上での／での ～かわる。～以上(は)～ ～通り	庫裡候補位置塔 津島路園奥城吹 仏飯路

